

国勢調査を実施

国勢調査員を募集します

今年10月、全国一斉に国勢調査が実施されます。

国勢調査とは

この調査は、10月1日現在国内に住んでいるすべての方を対象とし、世帯ごとにもとめて調査するもので、わが国の最も基本的な統計調査です。概要等詳細は市ホームページおよび市政情報コーナー（市役所2階）をご覧ください。

国勢調査員を募集

国勢調査実施に伴い、市では国勢調査員を募集します。【主な業務内容】調査説明

会への出席（1回）受け持ち調査区の全世帯へ調査票の配布と回収 調査票の整理・点検と提出

受持ち調査区は原則として1調査区約50〜70世帯。調査期間は、9月23日（祝）

原・ひばりが丘・滝山の各出張所に置いてあります。詳しくは同課統計調査担当 ☎70・7714へ。

10月5日（水）を予定
【報酬】1調査区4万5000円前後
申し込みは5月31日（火）までに、2005年国勢調査員申込書に必要事項を記入し、直接総務部総務課（市役所4階）へ。
申込書は同課および上の

ご協力を！



70歳未満で調査に責任を持って協力していただける方 調査内容の秘密を守れる

緊急メール通報・災害情報システムを導入します

消防本部では、17年度から市内在住の聴覚・言語等機能に障害をお持ちで、障害者手帳を所持している方を対象に

緊急メール通報・災害情報システムを計画しています。このシステムは、携帯電話のメール機能を活用して、救急車や消防車を要請したり、消防署からの災害情報をお知らせしたりするシステムです。詳細は市ホームページをご覧ください。

市内で中小企業を営む方や商店街を組織する団体（商店街振興組合、中小企業協同組合）および中小企業団体の組織に関する法律により設立された団体）に資金を融資することにより、その育成振興を図ることを目的としています。

市では、市内の中小企業を営む方に低利率で融資をあっせんしています（下表参照）。また、利子の一部を経営の安定と事業の健全な発展を図るため市が助成しています（下表「利率」欄参照）。

ご利用ください 中小企業への各種資金融資

中小企業への融資制度一覧

17年4月1日現在

制度・条件	融資要件	融資対象	融資限度額	利率	融資期間
中小企業資金融資	運転資金	個人の場合は、市内に引き続き1年以上住所を有し、かつ事業所を市内または隣接5市に有すること。法人の場合は、市内に引き続き1年以上本店所在地を有すること	500万円	1.875% 本人1.25% 市支給0.625%	5年以内 (据え置き3カ月を含む)
	設備資金	同一事業を引き続き1年以上営んでいること	700万円		7年以内 (据え置き6カ月を含む)
	ボーナス資金	市税の納税義務者で、すでに納期の経過した分の市税を完納していること	200万円	6カ月以内 (据え置きなし)	
	公害防止設備資金	適切な事業計画を有し、返済見込みが確実であること	700万円	1.875%	8年以内 (据え置き1年を含む)
中小企業資金融資	商店街振興資金	東京信用保証協会または、東京都農業信用基金協会の保証を得られること	3,000万円	本人0.945% 市支給0.93%	10年以内 (据え置き1年を含む)
	新規開業運転資金	上記・・・および ・市内に引き続き2年以上住所を有する方 ・同一企業に5年以上勤務し、市内で同一事業を営もうとする方、または法律に基づく資格を有する方で、その事業を創業する方	300万円	1.875% 本人1.25% 市支給0.625%	5年以内 (据え置き6カ月を含む)
不況対策	上記・・・および ・最近3カ月間または1年間の売上高（生産高）が、前3年のいずれかの同期と比較して10%以上減少していること	運転資金（事業に必要な原材料の仕入金および給料の支払いに必要な資金等の流動的な資金）	500万円	1.875% 本人0.945% 市支給0.93%	5年以内 (据え置き1年を含む)

返済方法は、いずれの制度とも割賦償還

ゴールデンウィークのごみ収集情報



詳しくはごみ対策課 ☎73・2117へ。

4月29日(みどりの日)
5月3日(憲法記念日)は
収集作業を行います

5月4日、5日の収集はありませんのでご注意ください

4月29日(祝)

通常通り収集を行います。粗大ごみについても申し込んで指定された方の収集を行います。

5月3日(祝)

燃やせるごみ、びん、缶、ペットボトル、トレイ、布類、火曜日収集地域は、収集を行います

粗大ごみ：申し込んで指定された方
燃やせないごみの収集は行いませんのでご注意ください

5月4日(休)

収集はありません

5月5日(祝)

収集はありません

17年度の祝日の収集については、広報「ひがくるめ」でお知らせしますので、ご確認ください。

新しい民生委員・児童委員を紹介します

4月1日付で、欠員となっていた2地区・2人の方が厚生労働大臣から委嘱されました。

松 洋子氏(本町一丁目を担当)

多功美千代氏(本町二丁目を担当)

3月31日付で、井上生知子氏(神宝町二丁目を担当)が民生委員・児童委員を退任されました。

詳しくは福祉総務課 ☎70・7741へ。

4月1日付 市人事異動

市では、4月1日付で部長長級23人および係長・係員の異動を行いました。部長長級の異動は次の通りです（カッコ内は前職）。

【部長級】議会議務局長(教育部長) 洞窪三郎 総務部長(管財課長) 山下満 企画調整課長(財政課長) 大崎映一 行政等担当課長(子育て支

長) 佐々木弘治 水道工務課長(用地担当課長) 川島哲男 健康課長(健康課長補佐兼保健サービスク係長) 田中百合子 子育て支援課長(教育部主幹・中学校給食等担当) 荒島久人 保育課長(行財政等担当課長) 沢西晋之 管理課長(保険年金課長) 高嶋英夫 建設課長(建設課長補佐兼建築係長) 野崎猛 収入役兼会計課長兼出納係長事務取扱(保育課長) 関一夫 教育部総務課長(生活文化課長) 和泉茂生 図書館長(教育部総務課長) 元倉敏雄

務部長) 森田浩 健康福祉部

【課長級】議会議務局次長(管財課長) 山下満 企画調整課長(財政課長) 大崎映一 行政等担当課長(子育て支

課長補佐兼国民健康保険係

16へ。